

漢方エキス製剤を用いた中医弁証論治による Long COVID 治療  
Pattern identification and treatment for Long COVID with Kampo extract formulation

王暁東<sup>\*1</sup>、青野梨恵<sup>\*1</sup>、岡部眞英<sup>\*1</sup>、池上あずさ<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup>くわみず病院漢方外来

Kyotou Ou<sup>\*1</sup>、Rie Aono<sup>\*1</sup>、Shinei Okabe<sup>\*1</sup>、Azusa Ikegami<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup>Department of Kampo Clinic Kuwamizu Hospital

【 緒言 】

Long COVID の症状は多彩であり、西洋医学では確立した検査や治療法はないのが現状である。今回 Long COVID 患者 5 例に対して、弁証論治による漢方エキス製剤の治療を行い、有意義な効果を得られた。

【 症例・治療・経過 】

症例① 60 代女性。主訴は食欲不振・精神不安・不眠・身体の痛み・物忘れと多彩であった。初めに裏熱証の寒熱錯雑と弁証、食欲不振に半夏瀉心湯を投与し、その後気陰両傷と肝陽上亢と弁証、白虎加人参湯合抑肝散加陳皮半夏へ変更、更に心肝火旺証に酸棗仁湯合柴胡加竜骨牡蛎湯で改善した。

症例② 40 代女性。主訴は空咳、味覚障害、嗅覚障害など多彩な症状が長く続いていた。痰熱阻肺・肝鬱脾虚・痰気互結と弁証、五虎湯合柴朴湯を投与。その後、顔のほてりとかゆみ・不眠・不安・味覚障害・嗅覚障害などに対して、血虚風熱上犯・気滞痰鬱と弁証、荊芥連翹湯合柴朴湯などで治癒した。

症例③ 70 代女性。主訴は無気力、食欲不振、頸肩部痛であった。風寒束表・気鬱湿滯と弁証し、葛根湯合柴苓湯で治癒した。

症例④ 40 代女性。主訴は空咳、食欲不振、口渇、味覚障害、顔の火照りやのぼせなどであった。燥熱傷肺・陰虚火旺と弁証し、滋陰降火湯を投与、その後、肝鬱気滯・気陰両虚と弁証、加味逍遥散合白虎加人参湯で治癒した。

症例⑤ 40 代女性。主訴は顔のむくみとかゆみ、のどの痛み、めまい、動悸、食欲不振、嗅覚障害、味覚障害、下肢の冷えなどであった。気陰両虚・血虚生風と弁証し、荊芥連翹湯合補中益气湯を投与、そのあと、心脾陽虚水沍などの証に、苓桂朮甘湯合桂枝人参湯などで治癒した。

## 【 考察 】

今回、我々は多彩な症状を認める Long COVID 患者に対し、最も気になる症状（主証）を優先的に弁証論治し、主証が軽快してから他の症状を順番で弁証論治、数個の症状を同時に治療する場合は、合方して治療した。Long COVID に対し、丁寧な弁証論治が必要であることを経験し、今後の Long COVID の治療に役立つ可能性が示唆された。

キーワード：Long COVID、Pattern identification and treatment、Kampo extract formulation、  
弁証論治、漢方エキス製剤